

・第24回通常総代会のご案内 2面

・組合員活動拠点のご紹介 4面

・新コーナー「用具DEあたっしやライフ」 6面

・4マスミニニュース 7面



北東西南 (NEWS) 2023年 春号

発行所 和歌山高齢者生活協同組合
 住所 和歌山市直川565-7
 電話 (073)488-1180

ホームページ

人生の完成期、輝いて生きる！

組合員数 4,093名 (2023年3月31日現在)

もっと身近に「福祉用具」

「福祉用具」という言葉を聞いたことはありませんか。車いす、つえ、歩行器、電動ベッド、ポータブルトイレなど、介護現場で役立つ用具の総称です。介護認定を受けて介護保険制度を利用すれば、利用料金の1/3割の個人負担でレンタルでき、本人の自立生活をサポートしてくれます。高齢協は昨年8月に、この福祉用具のレンタルと販売の事業所「あたっしや倶楽部福祉用具」を和歌山市に立ち上げました。和歌山市と岩出市で体験会を開催し（左写真）、福祉用具をより身近に感じてもらえるよう取り組んでいます。ぜひ、ご相談ください。

新コーナー「用具 DE あたっしやライフ」が始まります！
 福祉用具専門相談員が、毎回、様々な用具を紹介します！
 ぜひ、ご一読ください。



第24回通常総代会 開催のご案内

和歌山高齢協の組合員約 4,000 人の中から選ばれた代議員（総代）が集まる総代会を 6 月 18 日（日）、JR 和歌山駅前の JA ビル 2 階で開きます。総代でなくても傍聴できるので、組合員のみなさんもお参加ください。

新型コロナウイルスが 5 類に移行したものの、高齢協は介護・福祉事業を行っているため、開催形式は昨年度と同様にさせていただきます。総代のみなさんにつきましては、議案書を事前にご確認いただき、書面議決書にてご意思をお伝えいただき、総代会当日は各自感染対策を行った上でご臨席賜りたく思います。

なお、ご参加くださる組合員さんは必ず、高齢協本部までご連絡ください。

高齢協本部（電話 073-488-1180）

【第 24 回通常総代会】

日時：2023 年 6 月 18 日（日）午後 1 時半～3 時半 予定

会場：和歌山県 JA ビル 2 階 和ホール（JR 和歌山駅西口から徒歩 3 分）

議事：第一号議案 2022 年度 事業報告承認の件

第二号議案 2022 年度 決算ならびに監査報告承認の件

第三号議案 2022 年度 損失処理案承認の件

第四号議案 2023 年度 事業計画決定の件

第五号議案 2023 年度 収支予算決定の件

第六号議案 2023 年度 役員報酬決定の件

第七号議案 議案決議効力発生 of 件

【当日の様子をインターネットでライブ中継します】

《手順》

①インターネットで「ZOOM」を検索

②画面右上の「参加」をクリック



③ミーティング ID (823 6179 5761) を入力すると、視聴できます！

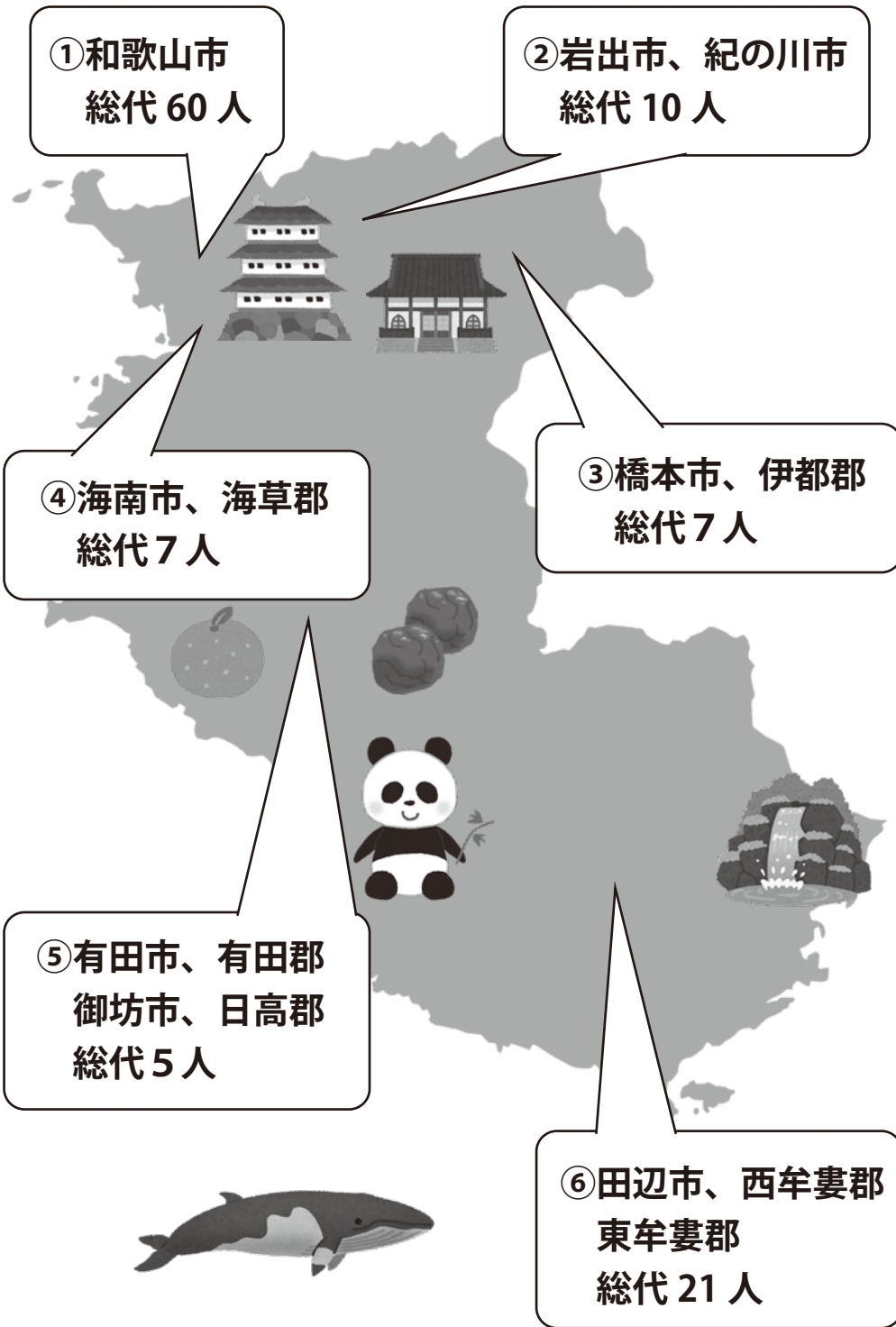
※視聴を希望される総代さんは書面議決書のご提出をお願いします。

※議事において質問は可能ですが、それ以外の時は円滑な議事進行のため、ミュート（消音）をお願いします。

県内4000人のネットワーク

「人生の完成期、輝いて生きる！」を掲げ、20年以上活動を続けてきた高齢協。和歌山県内に約4000人の組合員さんがおられます。趣味の文化活動や体操などを行う「居場所づくり活動」、元気な高齢者が身の回りのお困りごとに対応する「お助け隊」など様々な活動が今も続きます。各ブロックの代議員である総代さんは来年度、2年に一度の改選を迎えます。

総代さんの分布（県内6ブロック）



市町村別 組合員数

①	和歌山市	2,170人
②	岩出市	209人
	紀の川市	184人
③	橋本市	234人
	かつらぎ町	26人
	九度山町	9人
	高野町	0人
④	海南市	249人
	紀美野町	24人
⑤	有田市	21人
	湯浅町	29人
	広川町	8人
	有田川町	10人
	御坊市	64人
	由良町	4人
⑥	日高川町	10人
	日高町	12人
	美浜町	27人
	印南町	10人
	みなべ町	9人
⑦	田辺市	306人
	上富田町	109人
	白浜町	133人
	すさみ町	8人
⑧	新宮市	154人
	古座川町	5人
	那智勝浦町	20人
	太地町	5人
	串本町	8人
北山村	0人	
⑧	その他	36人

県内各地で活躍中の お助け隊



庭木のせんていや粗大ごみの処分、引っ越しや部屋の片づけなど、様々なニーズに安価な報酬で応える「お助け隊」が県内各地で活躍しています。高齢協では、組合員の助け合い活動の一環で、現役時代のスキルを活かした地域活動への参加や定年後の仕事おこし、生きがいづくりとして長年、活動を続けてきました。

現在も和歌山市、橋本市、御坊市で隊員さんが活躍中！
ご依頼、ご相談は下記まで！

◎費用は、各地域ごとに異なりますが、例えば「令和・お助け隊」では、
かかった時間 × 1200円 × 人数 + 諸経費(処分実費等)です。
和歌山市内には、女性のお助け隊グループ(結い)や令和・お助け隊女性隊員さんもおられます。
依頼内容に応じてお声かけ下さい。

気になっている片づけ等があれば、まずはお問い合わせください。



高齢協本部
073-488-1180 (平日9時～17時)

組合員活動の拠点便り



「いつまでも元気で生活していきたい」「楽しみにできることがあれば」「話したり笑ったりできるひとときがあれば」そんな組合員の皆さんの願いや「あればいいな」が、実現することをめざして、高齢協はふたつの柱で活動しています。

ひとつめの柱：介護福祉事業（生活の中で何らかの「助け」が必要になったらサポート）

ふたつめの柱：地域の拠点活動（でかける場づくり、おしゃべり＆笑いと出会いの場）

和歌山市内3か所、紀の川市1か所で活動している拠点をご紹介します。

ひとり暮らしになっても、若い頃のような動きはできなくても、私たちは、まだ心の中に「元気の泉」を持っています。泉の水量は、人それぞれですが、大切なのは「元気の泉」が枯れてしまわない事ではないでしょうか。そのためには、日々の生活の中に「楽しみな予定があること」が必要です。(医者通いの予定はたくさんあるけど、それとは少し違います。)

4か所の拠点は、組合員さんが運営を進めて下さっており活動スタイルもそれぞれです。
この機会に、拠点めぐりはいかがでしょうか。是非お立ち寄りください。

お問い合わせは高齢協本部（電話 073-488-1180）まで。(担当 島 久美子)

✉ 和我楽の家 ✉

紀の川市上野 299 元打田町の旧国道沿いにある古民家

開催日：月1回～2回 昨年度参加数 175名

毎月紀の川市の委託事業で「わがらカフェ」を開催し、地域の組合員さんの手品、みんなで唄う会（キーボードやギター等生演奏）、健康講座、終活講座などを行っています。今年は、組合員さんの特技などを披露していただく機会を積極的につくりたいです。

✉ やまぐちささえ愛センター ✉



和歌山市里 198-3

高齢協入居施設おたっしや館となり

開催日：週3回～4回（午前、午後随時）

昨年度参加数 2335名

定例の活動

セラバンド体操、ささえ愛ピクス、健康体操、みんなで唄う会、おしゃべり会、クラフトアート、落語会など
毎月第1第3金曜日は、ランチを食べて、おもいっきりおしゃべりしてます。

✉ 紀和庵～いっぷく亭～ ✉



和歌山市中之島 758

紀和駅より徒歩4分程度

開催日：毎週火曜日・木曜日

13:30～15:00

昨年度参加数 530名

定例の活動

フラダンス、みんなで唄う会、頭の体操、カラオケ、青春喫茶、紙芝居&腹話術、音読カフェ、落語会など
定例活動以外は、自由なおしゃべりを楽しんでいます。

✉ お茶の間★あい愛 ✉

和歌山市三沢町2丁目 23-3 元オソメ本店肉屋さんの建物

開催日：毎週月曜日・水曜日・土曜日 12:00～16:00 昨年度参加数 315名（8月～）

定例の活動

カンタン体操、音読カフェ、かんたん麻雀教室、みんなで唄う会
定例活動以外は、自由なおしゃべりを楽しんでいます。

紙上で実践！すこやか講座⑧

団塊の世代が 75 歳以上となり、日本が超高齢社会となることで、介護費や医療費等といった社会保障費の急増が懸念されている【2025 年問題】に向けて、各自治体で【自立支援介護】という取り組みが盛んになってきています。

【自立支援介護】とは病気や加齢によって介護が必要になった高齢者の意思や希望を尊重し、【自立】した生活が出来る様に支援することを言います。日常生活の場面においては、自分で出来ることは自分で行い、どうしても出来ない部分をサポートする事を言います。

ここで言う【自立】とは、介護が必要な人が可能な限り、自分の能力を生かして生活をしていく事を言い、【身体的自立】【精神的自立】【経済的自立】の3つの【自立】があります。

今回は、この3つの【自立】についてお話していきたいと思えます。

講師プロフィール



岡 利樹（デイサービスUUGO所長）

2016年4月から2019年3月まで和歌山高齢者生活協同組合の職員（デイサービス れくらん）として勤務し、現在は理事。2019年9月に紀の川市にデイサービスUUGOを開設。運動・栄養・社会参加に注力したサービスを実施中。また、紀の川市の65歳以上の方を対象とした配食サービスも実施中。

用具DEおたっしゃライフ

「おたっしゃ倶楽部福祉用具」管理者の竹田と申します。昨年8月より介護保険対応の福祉用具貸与・販売事業所を開設し事業を行っています。

福祉用具とは介護や、リハビリ等に使用するための器具のことで、使用者の日常生活動作（ADL）の維持・改善につながります。似た言葉で「介護用品」がありますが、介護用品とは福祉用具を含めオムツやおしりふき、靴、自助具など、日用品から消耗品まで広い範囲で介護に使用するもの全般を指します。普段は介護保険利用での福祉用具を扱うことが主ですが、それ以外の介護用品もよく目にします。中には自分で使いたくなるような便利グッズや、体力低下を予防するための健康グッズなど、幅広い分野の商品があります。

今回からこれら福祉用具を紹介し、組合員みなさんの役に立てる情報を発信できるよう、コーナーを設けさせていただくこととなりました。何かのヒントやきっかけとなる発信ができればと考えていますのでよろしくお願ひします。

紹介した商品は【組合員特典】の特別価格にて提供させていただきます。ご興味のある方はお気軽にお問ひ合わせください。

季節商品のご案内

これから暑くなり熱中症が心配な季節です。熱中症対策に首に巻き付けて体を冷やす効果のあるこんな商品はいかがですか。

商品名：ネッククーラー「ペンタクール」

28℃という商品が多い中、この商品は18℃のひんやりが屋外で約1時間持続します。

18℃以下で凍結（冷凍庫で20分、氷水で10分）し、何度でも使用できます。

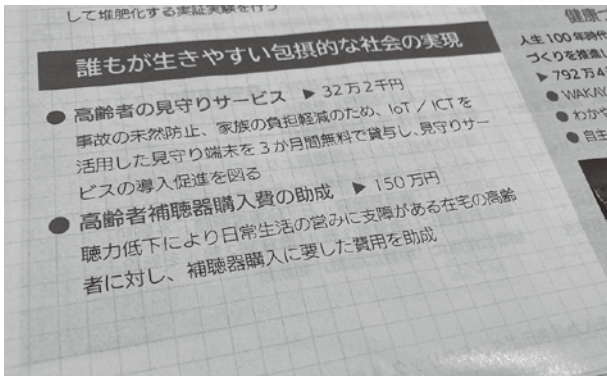
通常価格 2,750 円（税込） 組合員価格 2,475 円（税込）

購入希望はおたっしゃ倶楽部福祉用具（073-488-4581）



活動レポート

署名ご協力に感謝!



昨年夏号に同封しました「高齢者に補聴器購入補助を」の署名に、たくさんのご協力ありがとうございました。9月に呼びかけ団体の「全日本年金者組合・和歌山市支部」へ、高齢協と麦の郷から計382筆をお届けしました。年金者組合の粘り強い数々の運動がみのり、今年2月の和歌山市議会で可決・予算化されました。今年度から、一定の条件で上限2万円の補助を受けることができるようになりました。

介護現場でIT化を推進!



高齢協の介護現場で、IT化が進んでいます! 訪問介護を行った際、ヘルパーさんが行った介護を記録する日誌を、タブレット端末で入力できる「ケアパレット」を今春、やまぐちおたっしや館に導入しました。手書きの日誌をパソコンに転記する手間が省けるなどメリットが多く、働く環境の改善につながっています。今後、今回の導入成果を検証し、法人全体へ広げてゆければと考えています。

高齢協公式サイトが刷新



長らくリニューアルされてこなかった和歌山高齢協の公式サイトを刷新しました! 「組合員活動」「介護・福祉事業」「通信」など項目別に整理し、写真を追加。スッキリしたデザインで見やすくなりました。ぜひ一度、ご覧ください。

就職フェアに参加



3月に和歌山ビッグ愛で開かれた「福祉・介護・保育の就職フェア」(和歌山県社会福祉協議会主催)に出展しました。ケアセンターおたっしや倶楽部わかやま訪問介護事業所ほか、職員を募集している事業所の仕事内容を紹介しました。高齢協では介護現場と障害者福祉現場での職員を募集中! 紹介していただくと採用者に15,000円、紹介者に30,000円進呈いたします(3カ月以上勤務など条件あります)。

映画紹介「ムービーガイド」 「PLAN75」

監督：早川千絵 2022年／112分



75歳以上に安楽死を選べる権利。高齢化問題対策として国が法制化したPLAN75。働く場所を失い、住むところさえ失われようとする彼女は、これに応募する。抑えた色調の画面、少ないセリフ、ドキュメンタリータッチなのも、ディストピアを描くのに効果的だ。年金や健保を取り巻く問題だけでなく、物価の高騰など高齢者にとって、生活は厳しい。いや、これは全世代に言えることだ。この国は、この苦しい生活者の有り様に、いったいどんな答えを持っているのだろうか？ わかやま訪問介護事業所 島 哲也

組合員 新規加入&増資のお願い

高齢協は出資金を持ち寄って、組合員相互の助け合いの精神で活動する生協法人です。20歳以上で和歌山県内に住所（もしくは勤務地）を有する方ならどなたでもご加入いただけます。ご加入の際にお預かりした出資金は高齢協の事業に使われています。事業拡大に伴い、既組合員の方には増資（出資金を追加する）をお願いしております。ご協力をお願いします。

■新規加入・増資の方法

- ① 所定の加入（増資）申込書にご記入ください。
 - ② 出資金（一口1000円～）と申込書を、高齢協の各事業所か本部へご持参ください。
- ※ 申込書は高齢協の各事業所・本部・活動拠点にあり、郵送も致します。
- 出資金振り込みの場合…紀陽銀行東和歌山支店
普通 1647037
- 和歌山高齢者生活協同組合 理事長 田中秀樹
お問い合わせは本部 和歌山市直川565-7
電話 073-488-1180 FAX073-488-1181

和歌山高齢者生活協同組合の姿

和歌山高齢者生活協同組合は組合員さんによる互助組織であり、互いの困りごとを助け合う集団です。生きがいづくり事業やお助け隊による生活支援など活動は多岐にわたり、介護・福祉事業にも力を入れています。

◎介護・福祉事業所（和歌山県内13ヵ所）

- ・わかやま訪問介護事業所（訪問介護）
和歌山市楠見中 240-49 電話 073-455-7979
- ・和歌山ケアプランセンター（ケアプラン作成）
和歌山市中之島 758 電話 073-424-5295
- ・やまぐち おたっしや館（サ高住）
和歌山市里 198-2 電話 073-462-1055
- ・やまぐち訪問介護事業所（訪問介護）
和歌山市里 198-2 電話 073-462-1055
- ・れくらん（デイサービス）
和歌山市里 198-2 電話 073-462-5558
- ・シニア COOP 和歌山北ケアプランセンター
和歌山市直川 565-7 電話 073-488-4925
- ・おたっしや倶楽部福祉用具
和歌山市直川 565-7 電話 073-488-4581
- ・ワークショップてとて（障害者就労継続支援B型事業所）
和歌山市里 266 電話 073-461-675
- ・御坊・日高事業所（訪問介護）
御坊市蘭 397-2 電話 0738-23-0396
- ・かみとんだ おたっしや館（サ高住）
西牟婁郡上富田町生馬 3225-19 電話 0739-47-0866
- ・田辺事業所（訪問介護）
西牟婁郡上富田町生馬字救馬溪 185-7 電話 0739-47-0010
- ・白浜ケアプランセンター（ケアプラン作成）
西牟婁郡白浜町才野 1322 電話 0739-34-2672
- ・白浜めぐもりの里（デイサービス）
西牟婁郡白浜町才野 1322 電話 0739-34-2172

◎組合員による活動拠点（施設の使用、問い合わせなどは本部 073-488-1180 へ）

- ・やまぐちささえ愛センター 和歌山市里 198-3
- ・和我楽の家 紀の川市上野 299-1
- ・いっぶく亭～紀和庵 和歌山市中之島 782
- ・お茶の間★あい愛 和歌山市三沢町 2-23-3

◎組合員の活動（ご参加ください）

【お助け隊】和歌山、伊都、御坊、田辺を中心に活動。暮らしの中の困りごとの解決依頼を受け、現役時代の知識や経験を生かして有償ボランティアで活動する。

【JIAS PC（パソコンサークル）】月曜と金曜、紀和庵にて。パソコンを使ってのアルバム作成やワープロの練習、使い方の教え合いなど。（北村さん 090-7107-0892）

【どこ竹@わかやま】竹とんぼ作りの出前教室を小学校やイベント会場で開催。（石橋さん 090-2287-9588）

このほか、ささえ愛センターや紀和庵では、健康体操や絵手紙教室、青春喫茶店など組合員による自主企画が行われています。

◎本部（〒640-8481 和歌山市直川 565-7 電話 073-488-1180 FAX073-488-1181）



シニアCO-OPわかやま 北東西南 (NEWS)



シニアCO-OPわかやま 北東西南 (NEWS)

⑧